

# 兵庫県 の 地震 活動

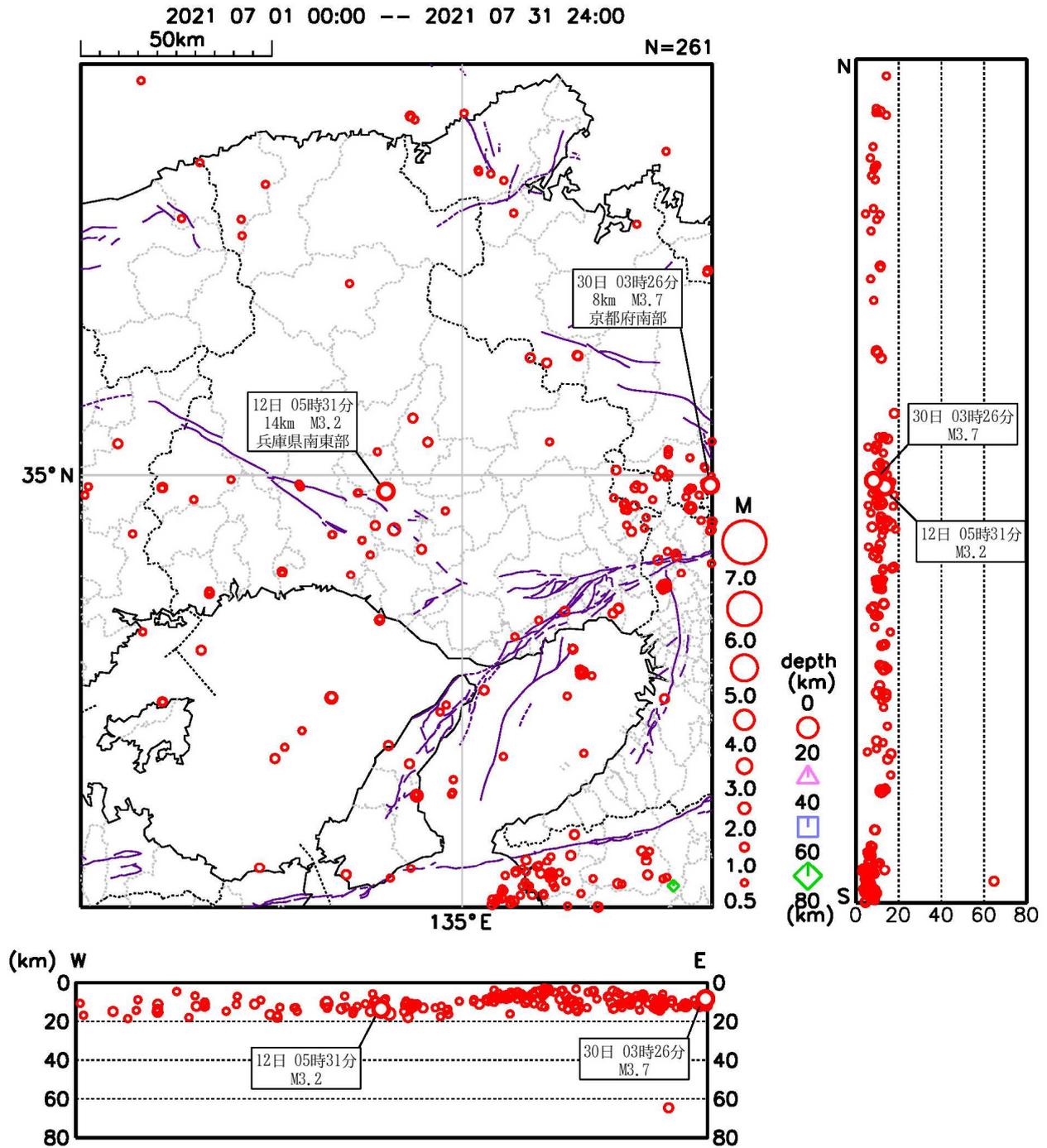
2021 年（令和 3 年） 7 月

震央分布図・断面図	1
概況	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震一覧表	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図	3
一口メモ	
9 月 1 日は「防災の日」です。	6

- \* 「兵庫県の地震活動」は月 1 回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- \* この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- \* 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
- \* また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神戸地方気象台

# 震央分布図・断面図



左上：震央分布図 右上：東から見た断面図 左下：南から見た断面図  
注) 分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

# 概 況

―― 7月の概況――

今期間、兵庫県内では震度1以上の地震を6回観測しました。

- 12日 05時31分 兵庫県南東部の地震（深さ14km、M3.2）により、多可町で震度2を観測したほか、朝来市、加西市、加東市、姫路市、市川町で震度1を観測しました。
- 17日 20時50分 伊予灘の地震（深さ76km、M5.1、前掲震央分布図範囲外）により、豊岡市、相生市で震度1を観測しました。
- 18日 14時35分 徳島県北部の地震（深さ45km、M4.4、前掲震央分布図範囲外）により、洲本市、南あわじ市で震度1を観測しました。
- 18日 22時32分 徳島県南部の地震（深さ40km、M3.7、前掲震央分布図範囲外）により、洲本市、南あわじ市で震度1を観測しました。
- 30日 03時26分 京都府南部の地震（深さ8km、M3.7）により、三田市、丹波篠山市、丹波市で震度1を観測しました。
- 31日 13時09分 徳島県南部の地震（深さ45km、M4.5、前掲震央分布図範囲外）により、洲本市、南あわじ市、淡路市で震度2を観測したほか、相生市、赤穂市、上郡町で震度1を観測しました。

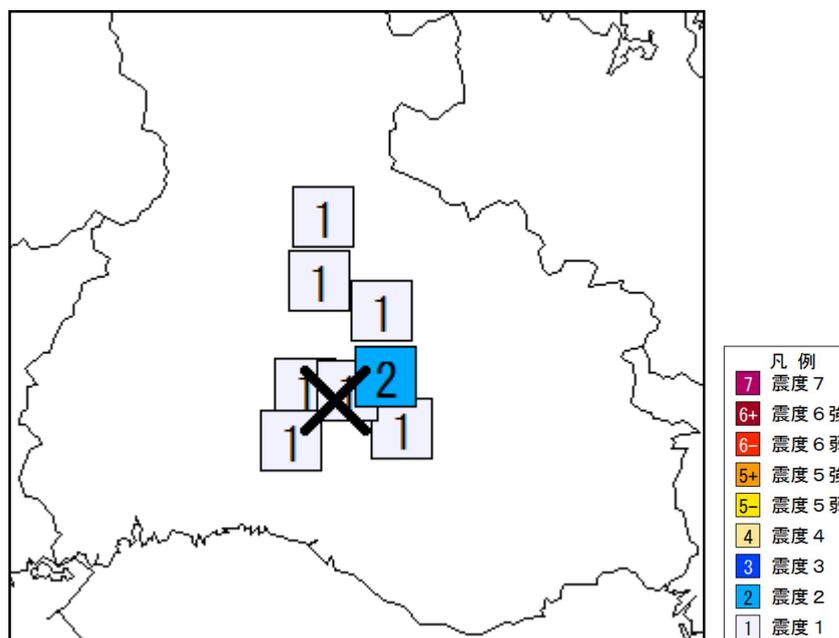
## 兵庫県で震度1以上を観測した地震一覧表

地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
7月12日 05時31分	兵庫県南東部	34° 58.1'	134° 49.2'	14km	M3.2	震度2
震度2：多可町八千代区＊ 震度1：朝来市生野町＊,朝来市新井＊,加西市下万願寺町,多可町加美区＊,加東市河高＊, 姫路市香寺町中屋＊,市川町西川辺＊						
7月17日 20時50分	伊予灘	33° 38.3'	131° 51.3'	76km	M5.1	震度4
震度1：豊岡市桜町,相生市旭						
7月18日 14時35分	徳島県北部	33° 58.1'	133° 55.7'	45km	M4.4	震度3
震度1：洲本市物部,洲本市山手＊,南あわじ市福良						
7月18日 22時32分	徳島県南部	33° 56.6'	134° 37.3'	40km	M3.7	震度2
震度1：洲本市物部,洲本市五色町都志＊,洲本市山手＊,南あわじ市福良,南あわじ市広田＊,南あわじ市湊＊						
7月30日 03時26分	京都府南部	34° 58.8'	135° 34.9'	8km	M3.7	震度3
震度1：三田市下里＊,丹波篠山市北新町,丹波篠山市杉＊,丹波市春日町＊						
7月31日 13時09分	徳島県南部	33° 47.8'	134° 37.9'	45km	M4.5	震度3
震度2：洲本市物部,南あわじ市福良,南あわじ市広田＊,淡路市志筑＊ 震度1：相生市旭,赤穂市加里屋＊,上郡町大持＊,洲本市五色町都志＊,洲本市山手＊, 南あわじ市北阿万＊,南あわじ市湊＊,淡路市富島,淡路市久留麻＊,淡路市郡家＊						

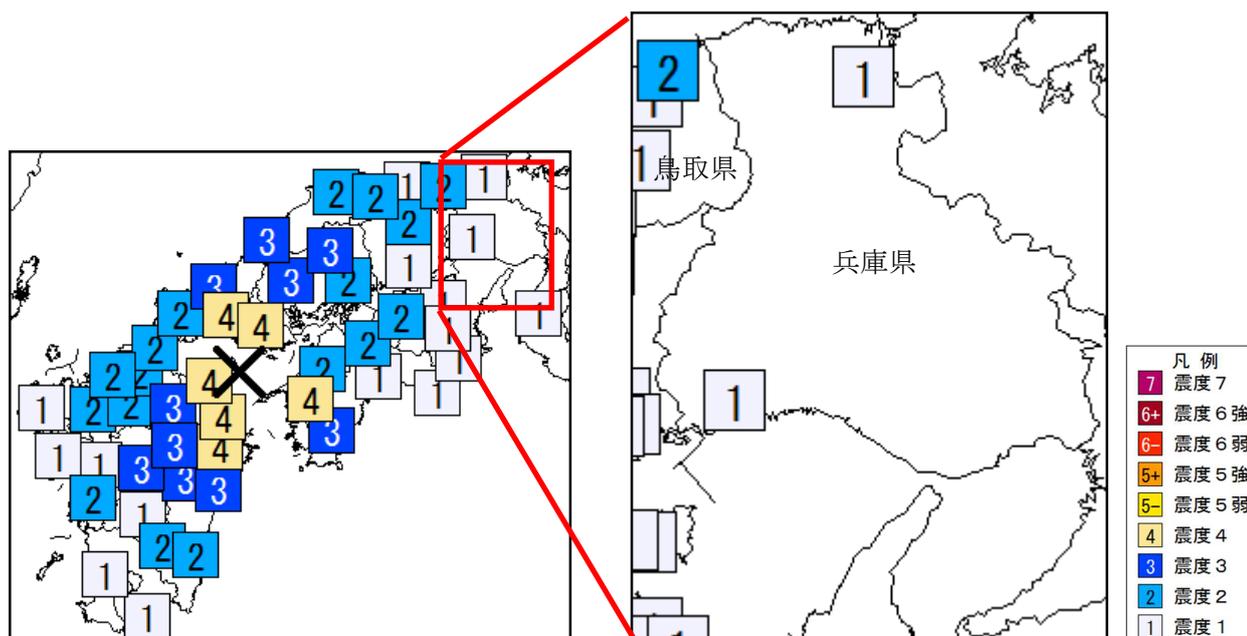
震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。  
なお、＊印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

# 兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図

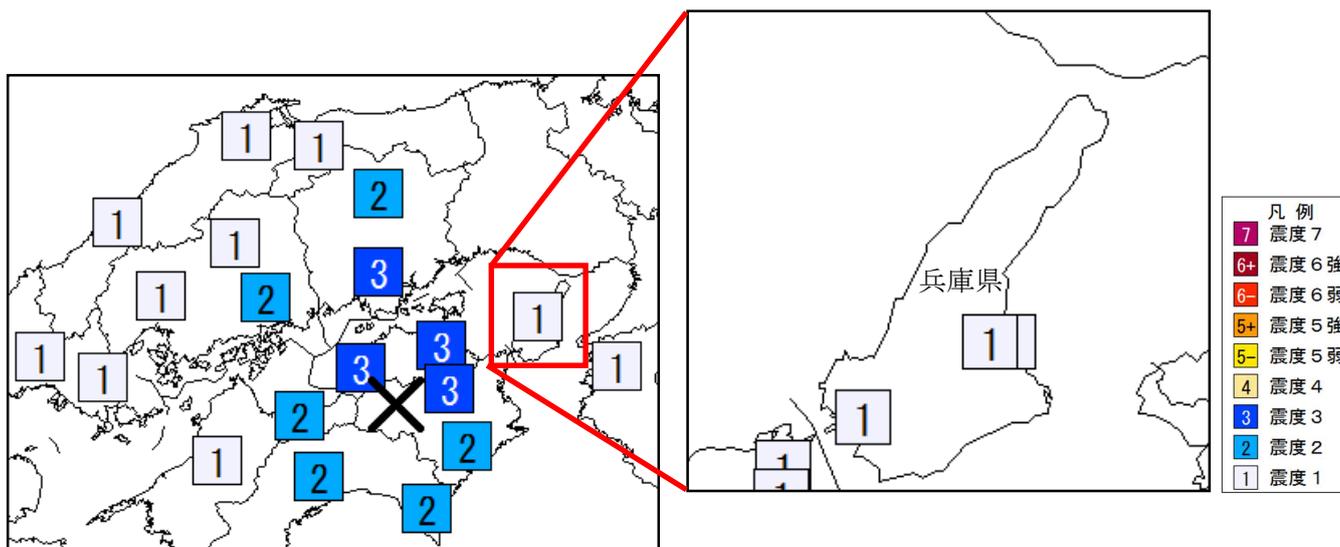
7月12日05時31分に発生した、兵庫県南東部の地震による震度分布図。×印は震央を表す



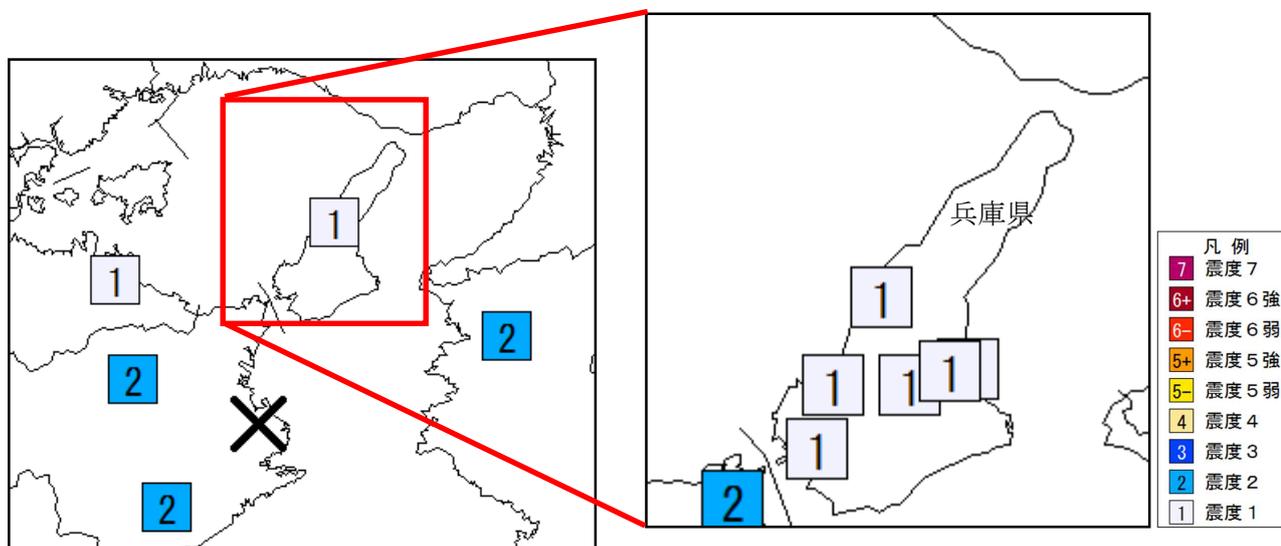
7月17日20時50分に発生した、伊予灘の地震による震度分布図 (左図：地域震度<sup>\*</sup>、右図：観測点震度)。×印は震央を表す



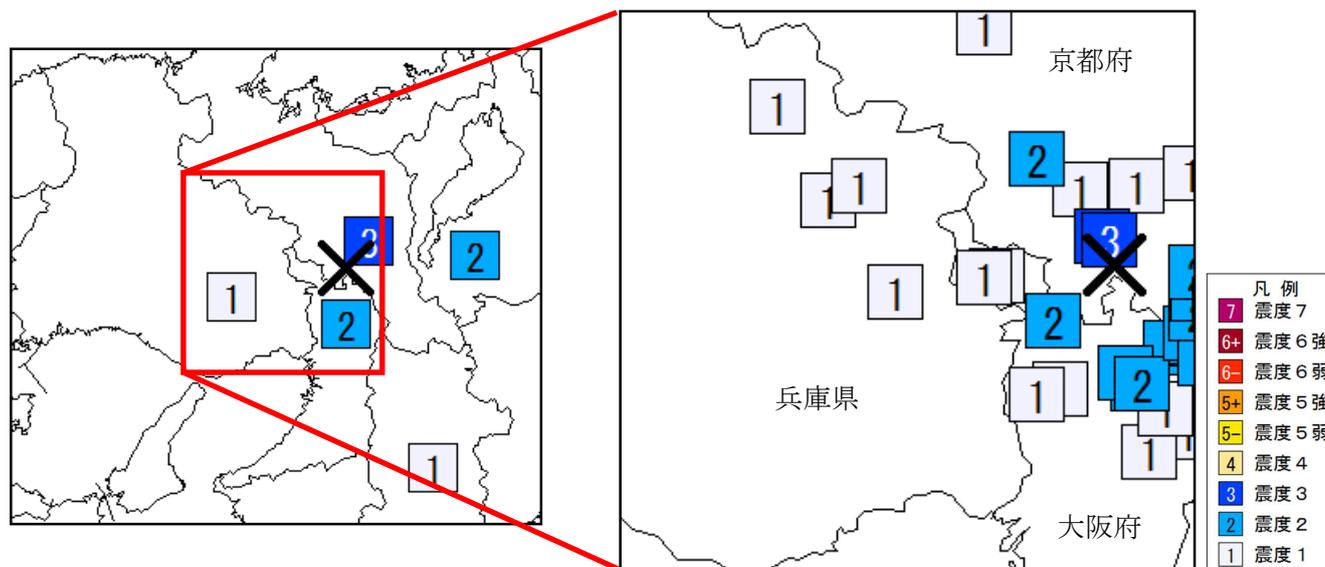
7月18日14時35分に発生した、徳島県北部の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。×印は震央を表す



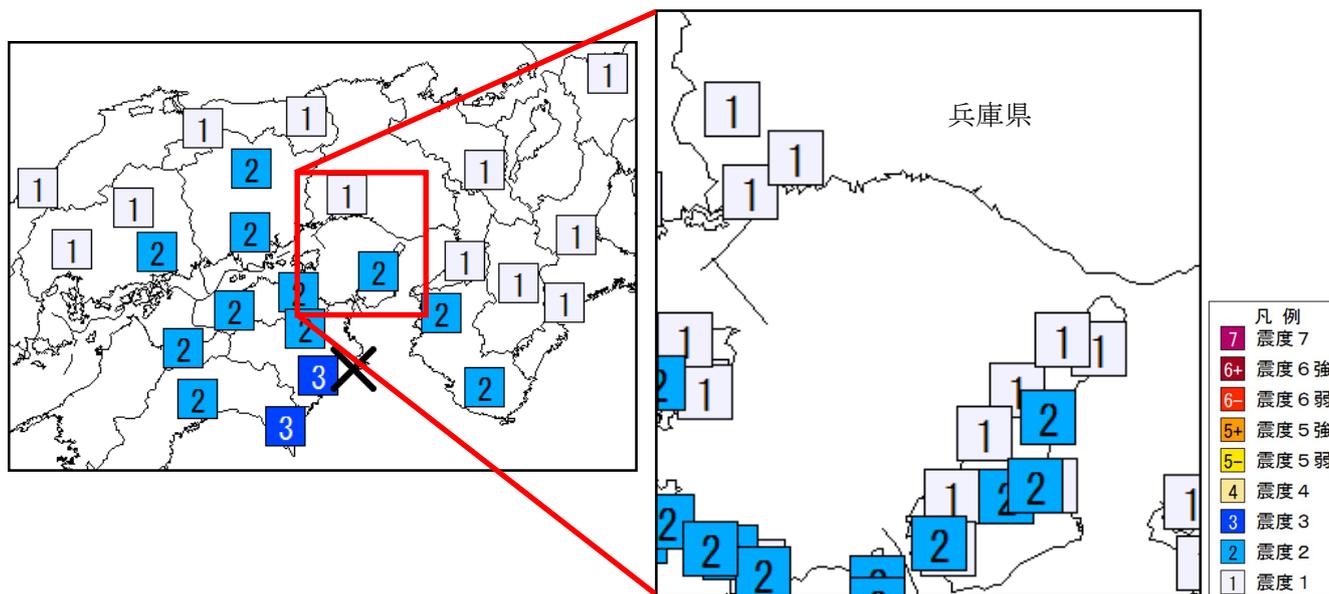
7月18日22時32分に発生した、徳島県南部の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。×印は震央を表す



7月30日03時26分に発生した、京都府南部の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。×印は震央を表す



7月31日13時09分に発生した、徳島県南部の地震による震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。×印は震央を表す



※ 地域震度：国内を188の地域に区分し、その地域内の震度観測点のうち最大の震度を観測した地点の震度を地域震度としています。兵庫県は、北部、南東部、南西部、淡路島の4地域に区分されています。

9月1日は防災の日です。防災の日は『台風や高潮、津波、地震等の災害について認識を深め、それらの災害について対処する心構えを準備するため』として、制定されました。また、防災の日をはさんで、8月30日から9月5日は防災週間として、防災意識を高める期間となっています。

### 【 防災の日の由来 】

1923（大正12）年9月1日、関東地方にマグニチュード7.9の大地震が発生。「関東大震災」です。膨大な数に上る死者・行方不明者が出たこの地震を教訓にして、災害への心構えを忘れないよう、備えを充実させ、災害の未然防止と被害の軽減を目指して制定されたのが防災の日です。また、防災の日を含む1週間は「防災週間」として、国、県、区市町村、学校や関係諸機関の連携の下で、防災訓練など防災に関する各種行事が全国的に実施されます。今一度、備えが十分であるか、確認をお願いします。

### 【 食料や飲料の備蓄「最低3日分、できれば7日分」 】

電気やガス、水道などのライフラインが止まった場合に備え、普段から飲料水や保存の効く食料などを備蓄しておきましょう。

- ・飲料水 3日分（1人1日3リットルが目安）
- ・非常食 3日分の食料として、ご飯（アルファ米など）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど

備える方法としては、いわゆる災害用品を買い込んで、定期的に交換する方法や、「ローリングストック法」という、日常生活の中で使っているものをちょっとだけ多めに買って使ったら買い足していく方法などがあります。無理をせず、自分に合った備えの方法を取り入れてみてください。



### 【 非常用持ち出し品の準備 】

地震は、いつどこで発生するかわかりません。携帯電話など最低限のものはいつも持ち歩きましょう。また、緊急時のため、持ち出し品をまとめておきましょう。お住まいの環境や家族構成、年齢や性別によっても必要となるものは違ってきます。持ち出し品には優先順位をつけ、持って移動できる量にしておくことも大切です。充電器の動作確認や電池、薬などの消費期限の定期的なチェックも忘れないようこころがけましょう。新型コロナウイルスの感染予防対策として、マスク、消毒液、体温計なども必要です。

